

トピックス～1年のあゆみ（2025年4月～2026年3月）

2025年			
4月	1日	「身だしなみに関するガイドライン」を一部改定 「カスタマーハラスメントに対する基本方針」を制定	
	11日		令和7年度小樽商科大学提供講義の開講
5月	7日	定期預金「輝き」シーズン2の取扱開始(令和7年7月31日取扱終了)	
	12日	手稲支店あけぼの出張所を店舗内店舗方式により手稲支店内に移転	
	15日	「北海道信用金庫経済講演会」の開催 講師：山口 廣秀 氏	
	21日	「第38期 北海道信用金庫経営者大学」の開講	
	26日	環境問題への積極的な取組み ・ 5月26日～10月 3日 「クールビズ2025」を実施 ・ 6月 7日 「小樽運河散策路」清掃活動に参加 ・ 12月 1日～ 3月31日 「ウォームビズ2025」を実施	
6月	16日	投信インターネットサービスの取扱開始	
	17日	新篠津村商工会による本店ビル1階エントランスでのPR活動・特産品販売の実施	
	19日	「年金セミナー」を開催(2回開催)	
	25日	地方独立行政法人北海道立総合研究機構と連携協定を締結	
7月	1日	フリーローン「ビジネス」&「ライフ」の商品改定及びWEB完結型の取扱開始	
	22日	中央市場支店を店舗内店舗方式により中央西支店内に移転	
	26日	「第59回 おたる潮まつり」潮ねりこみに参加	
9月	22日	北都支店新築移転オープン 定期預金「輝き」シーズン3の取扱開始(令和7年12月30日取扱終了)	
10月	7日	「女性による女性のための創業スクール」を開講(全4回)	
	14日	菊水支店建替えのため、店舗内店舗方式により白石支店内に一時移転	
	26日	「第53回 円山動物園幼児・児童動物画コンクール」に協賛	
11月	3日	「第22回 北海道信用金庫札幌クラシック&ポップスConcert」の開催	
	4日	寿都支店島牧出張所を店舗内店舗方式により寿都支店内に移転 古平支店美国出張所を店舗内店舗方式により古平支店内に移転 島牧郵便局内及び美国郵便局内に店外ATMを設置 一時払個人年金・定期保険の取扱開始	
	18日	「住宅サポートローンワイド」のWEB完結型の取扱開始	
	19日	一部店舗に営業店窓口事務支援サービス(COCOMFY)を導入	
12月	1日	日本政策金融公庫と「危機事象発生における業務連携に関する覚書」を締結	
2026年			
1月	31日～ 2月 14日	「第28回 小樽雪あかりの路」にてチームオブジェを製作	
3月	26日	「未来応援ビジネスローン」の商品改定並びにカードローン型の新規取扱開始	

あゆみ

1921年	12月	有限責任山鼻信用組合として設立
1934年	10月	「南札幌信用組合」に名称変更
1935年	11月	「札幌信用組合」に名称変更
1951年	12月	信用金庫法の施行により「札幌信用金庫」に改組
1956年	3月	北海信用金庫(2018年1月に合併した北海信用金庫とは別です)と合併
1964年	9月	マークフラワー「ひまわり」制定
1966年	11月	本店ビル新築
1969年	11月	日本銀行蔵入代理店業務開始
1976年	2月	支店長立候補制度による最初の支店長誕生
1981年	10月	創立60周年記念として(財)札幌信用金庫社会福祉基金(現(一財)北海道信用金庫ひまわり財団)を設立
1988年	2月	札幌ビジネスサービス(株)(現 しんきん北海道ビジネスサービス(株))事業開始
	7月	さっしん経営者大学(現 北海道信用金庫経営者大学)開校
1989年	3月	札幌圏の中小企業景気動向調査を開始
1997年	8月	「年金ばーとなー制度」の制定
1998年	9月	自己競落会社「札幌総合管理(有)」(2018年1月、「しんきん北海道総合管理(有)」に改称)を設立(2022年10月に清算)
1999年	3月	郵貯ATM相互接続を開始
2000年	12月	しんきんゼロネットサービススタート
2001年	3月	スポーツ振興投票券(スポーツ振興くじ toto)の取扱開始
	4月	保険窓口販売業務の取扱開始(住宅ローン長期火災)
2002年	3月	投資信託窓口販売業務の取扱開始
	7月	確定拠出年金「個人型年金」の取扱開始
2003年	1月	石狩中央信用金庫と合併 新オンラインシステム(SBI21)稼働開始
2005年	7月	旧定山溪出張所を「定山溪温泉観光案内所」としてリニューアルオープン
2007年	8月	「ご意見メールBOX」を全店に設置
	10月	支店長立候補制度により2名の女性支店長を発令
2008年	4月	小樽商科大学で第1期提供講義「地域市場システム論～地域経済の活性化と信用金庫」を開講
	6月	(株)さっしん地域経済金融センター(現(株)しんきん北海道金融センター)を設立
2009年	1月	職員の退職年金制度を適格退職年金制度から確定給付企業年金制度への移行
	4月	「(第1期)近未来経営塾」の開講
2011年	3月	北海道財務局が地域密着型金融に関する当金庫の取組事例を顕彰
	10月	新マスコミキャラクターを制定
2012年	11月	経営革新等支援機関の認定を受ける
2014年	1月	札幌駅北口支店が、環境省主催「省エネ・照明デザインアワード2013」にて優秀事例を受賞(金融機関としては全国初受賞)
	10月	スマートフォン専用サイトを開設
2015年	11月	北海信用金庫、小樽信用金庫と「合併基本合意書」を締結
	2月	新本店ビル地下2階ATMの稼働を開始
	5月	新本店ビルグランドオープンセレモニーを開催 新本店ビル落成記念祝賀会を開催
	9月	新本店ビル落成記念&創立95周年記念旅行「感動のステージ イタリア・スペイン 8日間」の実施
2017年	5月	本店ビルが(一社)照明学会より「平成28年 照明普及賞」を受賞
2018年	1月	三金庫合併により「北海道信用金庫(略称：しんきん北海道)」に改称
2021年	1月	創立100周年記念スローガン・ロゴマークを制定
	12月	北海道信用金庫 創立100周年
2022年	4月	「北海道信用金庫百年史」を刊行
2024年	3月	文書管理センター「Yocco's 銭函」の稼働開始
<旧北海信用金庫のあゆみ>		
1926年	3月	有限責任余市信用組合として設立
1949年	7月	「後志信用組合」に名称変更
1951年	10月	信用金庫法の施行により「後志信用金庫」に改組
1964年	8月	「北海信用金庫」に名称変更
1991年	9月	長万部信用金庫と合併
1997年	10月	岩内信用金庫と合併
2001年	10月	道央信用金庫、夕張信用金庫と合併
2005年	2月	古平信用金庫と合併
<旧小樽信用金庫のあゆみ>		
1922年	2月	有限責任小樽市街地信用組合として設立
	10月	「有限責任小樽市信用組合」に名称変更
1951年	10月	信用金庫法の施行により「小樽信用金庫」に改組
2002年	3月	小樽商工信用組合事業譲受